

## 第7回ぎんぎんセミナー

テーマ：再処理における基礎・基盤技術

議長：鈴木達也（長岡技術科学大学教授）

1. 日時：2015年9月29日（火）－9月30日（水）の2日間

2. 場所：青森原燃テクノロジーセンター

<http://www.agtcinc.co.jp/facilities/trainingroom.html>

〒039-2664 青森県上北郡東北町字乙供 58 番地

TEL.0175-63-4680（代） FAX.0175-63-4681

3. プログラム

<1日目>

14:00-14:10 開会挨拶

14:10-14:40 1. 「マイナーアクチノド/希土類分離性能の高い乾式処理プロセスの開発」

小藤 博英（原子力機構）

14:40-14:55 討論（1）

14:55-15:25 2. 「資源再利用型 BWR（RBWR）を用いた超ウラン元素燃焼サイクル」

光安 岳（日立製作所）

15:25-15:40 討論（2）

15:40-16:00 休憩

16:00-16:20 3. 「高レベル廃液からの Ru(III), Rh(III), Pd(II)の分離技術確立のための、N,N,N-Trimethylglycine を官能基としたイオン交換樹脂を用いた白金族元素吸着研究」

鈴木 智也（原子力機構）

16:20-16:35 討論（3）

16:35-16:55 4. 「大学におけるアクチノイド化学の研究環境について」

山村 朝雄（東北大）

16:55-17:10 討論（4）

18:00-20:00 夕食・総合討論（1）

20:00-21:00 二次会・懇親会

<2日目>

9:00-9:30 5. 「六ヶ所再処理工場におけるガラス固化試験の結果について（仮）」

大庭 崇朗（日本原燃）

9:30-9:45 討論（5）

9:45-10:15 6. 「新型ガラス溶融炉の開発状況について（仮）」

駒嶺 哲（日本原燃）

10:15-10:30 討論（6）

10:30-10:50 休憩

10:50-11:20 7. 「アクチノイド錯体化学・溶液化学の基礎と応用」

鷹尾 康一郎（東工大）

11:20-12:00 討論（7）

午後： 日本原燃見学会（別紙参照、希望者）

#### 4. 定員、参加費と交通

##### (1) 定員

- 会場の都合で 30 名程度といたします。
- 先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。

##### (2) 参加費

- 参加費  
一般 正会員/シルバー会員：3,000 円（不課税） 非会員：4,000 円（税込）  
学生 無料
- 宿泊費 8,000 円（29 日夕食代および 30 日朝食代含む。税込）  
※夕食代には懇親会参加費が含まれます。
- 昼食 500 円（30 日ツアー参加者のみ。税込）

##### (3) 交通

- 三沢空港。車 40 分。
- 七戸十和田駅。車 15 分。
- 八戸駅→三沢駅（青い森鉄道 570 円）。車 30 分。
- 八戸駅→乙供駅（青い森鉄道 920 円）。徒歩 20 分。  
※日本原燃からの移動手段は参加人数、行き先に応じて決定します。

#### 5. 参加申し込み及び問い合わせ

- 下記の項目を明記し、E-mail または FAX でお申し込みください。  
①氏名 ②所属 ③会員区分（正会員・学生会員・シルバー会員・非会員・学生非会員） ④連絡先 TEL・E-mail ⑤日本原燃サイト見学ツアー参加有無
- 締め切り 9月11日（金）
- 連絡先  
岡村 信生  
日本原子力研究開発機構  
E-mail: [okamura.nobuo@jaea.go.jp](mailto:okamura.nobuo@jaea.go.jp)

#### 6. 学生参加者への交通費補助

- 学生参加者にはセミナー参加にかかる交通費を補助することができます。交通費補助を希望する方は参加申し込み時にご連絡ください。
- 補助人数は 5 名程度、補助額は 1 名あたり 3 万円を上限とする。  
（人数及び補助額は、応募者数等に応じて変更される可能性があります。）

#### 7. 議長からのお願い

本セミナーの主旨は、「再処理の、純に技術的な中味について、率直かつ横断的に、時間的な制約をあまり気にせず徹底して討論を行うこと」にあります。皆様のご理解とご協力をお願いする次第です。

## 8. 発表等の要領

- スライドはコンピュータからプロジェクタで投影する。

発表を円滑に進めるため、基本的に、ファイルを予め email 等で岡村宛てに送っていただき、事務局が用意する PC で投影します。

スライドは PowerPoint で作成してください。一般的なフォントを用いてください。

当日にデータを受け渡す場合には、USB スティックで行うこととなります。

また、御自分の PC を持ち込んで使用する場合にはその旨御連絡いただければ幸いです。

- 資料を配付する。

資料は発表者が人数分を用意してください（部数は後日連絡させていただきます）。

- フォーマットはフリーとします。

以上

(別紙)

## 日本原燃サイト見学ツアーについて

ぎんぎんセミナーの青森開催にあわせ、日本原燃(株)の施設を巡るツアーを開催いたします。六ヶ所原燃 PR センター、再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター、低レベル放射性廃棄物埋設センターを約 3 時間で見学するコースです。

核燃料サイクルの中核施設を是非この機会にご覧ください。

日本原燃見学ツアーへ参加を希望される方は、氏名(フリガナ)、性別、血液型 (RH+/-)、生年月日、国籍及びパスポート No (外国人のみ)、所属 (会社名)・役職、現住所、電話番号を併せてお知らせください。

また、ツアーに参加される場合、施設に立ち入るための身分証明証が必要となります。○運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード (写真付)、外国人登録証明書のうち 1 点

又は

○住民票、健康保険証、年金手帳のいずれか 2 点の組み合わせ

< 予定行程 (案) >

12:40 テクノロジーセンター発 (バス)

13:30 日本原燃着

13:40 見学開始

16:00 見学終了

日本原燃発 (交通手段は、参加者数に合わせて決定します)

→三沢空港 (16:50 ころ) →三沢駅 (17:00 ころ)